肝・相談室～風だより～

～力を合わせて肝臓病を克服しよう～

Vol.6　2013/7

★徳島大学病院　肝疾患相談室です★

暑中お見舞い申し上げます

暑い日が続きますので、皆さまご自愛ください。
肝疾患相談室の活動について、ご報告させていただきます。

・研修会について　・厚生労働省からの視察　・『治療の記録ノート』
・メンバー紹介　・その他

・　第8回　肝炎専門医療従事者研修会を開催しました

5月10日にシビックセンターにて、第8回肝炎専門医療従事者研修会を開催しました。

一般講演：『側孔付きバルーンカテーテルが有用であった高齢肝細胞癌の1例』
麻植協同病院　消化器科部長　四宮寛彦先生　（座長：大久保病院　副院長　玉木克佳先生）

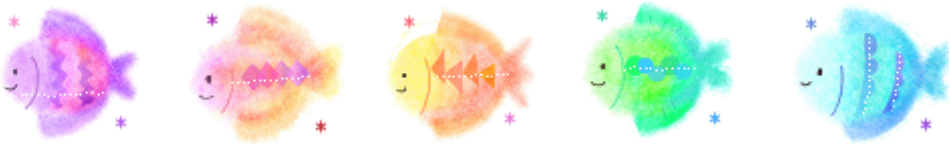
特別講演：『原発性および転移性肝癌に対するラジオ波焼灼術：10年間の成績と今後の展開』
順天堂大学大学院医学研究科　画像診断・治療学　教授　椎名秀一郎先生
（座長：徳島大学病院ヘルスバイオサイエンス研究部　消化器・移植外科　准教授　宇都宮徹先生）

県内の肝疾患専門医療機関等の先生方など110名（三好会場　6名、上那賀会場　3名）にご参加いただきました。当日はお忙しい中、ありがとうございました。

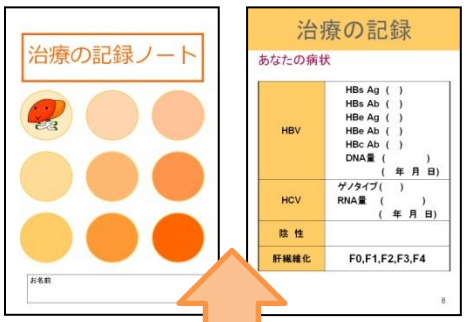
※　**第9回は11月1日を予定**しております。
～風だより～でもまたお知らせしますので、
ご参加の程よろしくお願いします。

・　厚生労働省からの視察がありました

6月7日に　厚生労働省　健康局　疾病対策課　肝炎対策推進室より、室長補佐と指導係長のお二方と、県健康増進課　感染症・疾病対策室の方が、当相談室の視察に来られました。
日頃の相談室の業務について、また今後の拠点病院事業に関しての意見交換を行う等、大変貴重な場を持つことができました。



・『治療の記録ノート』について



注：県と協同で発行した『健康サポート手帳～早期発見・早期治療～』とはまた別のものです。肝疾患患者さまが治療に繋がった後のツールとしてご活用ください。

昨年度より熟考を重ね、作成した『治療の記録ノート』を肝疾患治療のため通院する患者さまを対象に、当院消化器内科にて配付・使用を始めています。また、県内の専門医療機関45施設にも配付させていただき、ご使用いただいております。

このノートは、患者さまの診療に必要な情報をかかりつけの医師や拠点病院（徳島大学病院）の医師が情報を共有しながら、また患者さま自身も自分の状態を知りながら、診療していくための連絡帳です。

今後、患者さまとのスムーズなコミュニケーションを行う上で役立てていただけたら幸いです。ノートを使用された率直な感想や改善点等ありましたら、ぜひお寄せ下さい。

・ メンバー紹介

相談員としてソーシャルワーカーが加わりました。

島田教授
（拠点代表）

５月より相談室のソーシャルワーカーとしてご相談をお受けしています。
肝疾患についてはまだまだ勉強中の身ですので、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

ソーシャルワーカー 楠本
（地域医療連携センター）

室長　岩橋医師
（消化器・移植外科）

肝疾患についての専門的なお問合せ等には、相談室の医師もお答えしています。

今年度も、各専門医療機関の訪問や、各自治体・企業・他科先生方を対象とした無料講演や研修会等、精力的に活動していきたいと思っています。

谷口医師
（消化器内科）

・ その他（予告）

7月28日の“World　Hepatitis　Day”『世界肝炎デー』にあわせて、全国5ヶ所で市民公開講座が開催されます。徳島大学病院　消化器・移植外科（責任者　島田光生）も中四国地区を代表し、下記の内容で開催いたしますので、お忙しいとは存じますが万障お繰り合わせの上、お越しいただけますようお願い申しあげます。当日は全国5ヶ所でギネスに挑戦するというイベントも予定されています！　　※定員：200名　事前の申し込みは不要。無料です。

開催日時・会場：平成25年7月28日(日)　13時～15時（受付　12時～）　あわぎんホール（徳島市藍場町2丁目14番地1）
メインテーマ　：「肝がんで死なないために」
講演及び講師　：メタボと肝がん／中牟田　誠（九州医療センター）
最新の肝炎治療／正木　勉（香川大学）
肝がんに対する内科的治療／日浅　陽一（愛媛大学）
肝がんに対する外科的治療／高田　泰次（愛媛大学）

発行：肝疾患相談室　（地域医療連携センター内）
☎　088－633－9002
月～金（病院の休日を除く）10時～16時（12時～13時を除く）
ホームページ　URL:　http://**www.tokudai-kanshikkan.jp/**

肝臓病の克服をめざして県民の皆さまと医療と行政が手を取り合いましょう。